平成２２年１２月１３日

月組女児のおうちの方へ、

明　照　保　育　園

ゆうぎ会の遊戯について

朝夕しんしんと冷たい日が続きます。作品展や年末の催しにむけて、もり上がっている子ども達ですが年明けには、いよいよ卒園前に最後のゆうぎ会があります。

月組のお姉さんは、５月より、日本文化の伝承を大切にするという園の保育方針の一環から、日本舞踊に親しんできました。着物を着ての立ち居振る舞いや、９月には敬老の集いでおじいちゃんやおばあちゃんにお茶の接待をすることも経験しました。その総まとめとして、月組のお姉さんは最後のゆうぎ会で、着物を着ての日本舞踊を例年経験してきました。

今年も同様に行いたいところではありますが、着物文化に距離が出来、着物を着ることがおうちの方にとって、いろいろな面で負担になっている昨今、例年園で可能な範囲で着物等を用意し、貸し出すことも出来るようにしています。

また、地域の方の中から着付けの出来る方々の協力を得、保護者の方に向けて、自由参加で『着付けに親しむ会』を行った上で、ゆうぎ会当日は、着付けのお手伝いもして頂けるようお願いしたいと思っています。

そのことをふまえて、ゆうぎ会に向けて下記のことを伺い、準備を進めたいと思います。

１２月１６日（木）の朝までに担任までご提出下さるようお願いします。

・・・・・・・・き・・・・・・り・・・・・・・・・と・・・・・・・・り・・・・・・・

ゆうぎ会について希望

くみ（　　）　なまえ（　　）

※数字や記号に○をつけてください。

個人遊戯（日本舞踊）の着物は・・・

A　園で借りたい　　B　家庭で用意できる

総踊りは・・・　　ア　日舞総踊り　　イ　和太鼓

地域の方と職員による着付けの会への参加・・・

日程にもよると思いますが、まずはご希望として書いてください。

①　希望する　　②　希望しない

※裏面に着付けについて質問等ありましたら、どうぞ。